

## 「旧安田庭園再整備事業」現場見学会

報告者：施工技術部会 小松秀次

- 日 時：平成 28 年 12 月 15 日（木）14：00～16：00
- 場 所：東京都墨田区横網 1-12-1 旧安田庭園
- 協 力：墨田区
- 解 説：墨田区道路公園課 二見友章氏、笠木勇祈氏
- 参加者数：14名
- 内 容



二見氏、笠木氏の解説(写真左)

### 1. 概 要

旧安田庭園（東京都指定名勝）は、文化財庭園としての価値を継承し、多くの来街者が訪れるような観光資源としての再生を図るため、平成 17 年度に「旧安田庭園整備保存管理計画」、平成 27 年度に「旧安田庭園中期整備計画」を策定し、整備が進められている。

整備の考え方は、指定名勝の理由となった昭和 11 年当時（昭和 2 年改修）の姿を基本とし、昭和 11 年の姿から変更されていても、庭園の景観に重要な役割を果たしている要素であると認識されるものについては、その存続継承を行うものとしている。

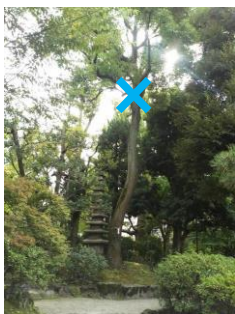
現在、植栽の剪定や除伐、池のヘドロの除去工事が行われており、その取組みについて墨田区二見氏、笠木氏の説明を受けながら園内を見学した。

### 2. 文化財庭園にふさわしい植栽整備

昭和中期の改修工事で植栽した外来樹種・公園木や樹木の経年成長、実生木の繁茂などにより、回遊式日本庭園における景観阻害や構造物へ被害などが生じている。文化財庭園の魅力を最大限引き出すため、障害となっている樹木の理由を整理し、除伐を進めている。

#### 【除採理由事例】

- ・オーバーサイズ
- ・他の樹木を被圧・過密
- ・樹勢不良・樹形不良
- ・配植の不調和
- ・日本庭園に使われない樹種
- ・実生木・外来種
- ・構造物への損傷被害



オーバーサイズ・過密のクス



オーバーサイズ・護岸損傷のクス



配植不調和、樹形不良のマツ

### 3. 姿を表わした美しい石組護岸

池に溜まったヘドロの除去と護岸の補修を行うため、心字池の水抜き作業が進められていた



姿を表わした石組護岸